

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-54C	A-540	24-062 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
<b>題名 (原題/訳)</b>		
<p>Alcohol-Related Liver Disease, Followed by Metabolic Dysfunction-Associated Steatotic Liver Disease, Emerges as the Fastest-Growing Aetiologies for Primary Liver Cancer in the United States</p> <p>アルコール関連肝疾患、次いで代謝機能障害関連脂肪肝疾患が、米国における原発性肝癌の最も急速な増加原因として浮上している</p>		
<b>執筆者</b>		
Danpanichkul P, Duangsonk K, Kalligeros M, Fallon MB, Vuthithamsee C, Pan CW et al.		
<b>掲載誌</b>		
Aliment Pharmacol Ther. 2025 Mar;61(6):959-970. doi: 10.1111/apt.18473.		
<b>キーワード</b>		<b>PMID</b>
飲酒、代謝機能障害関連脂肪肝炎、非アルコール性脂肪性肝疾患		39757456
<b>要 旨</b>		
<p><b>目的:</b> 原発性肝がん (PLC) は、2040 年に米国におけるがんによる死亡原因の第 3 位になると予測されている。本研究では、米国における PLC の負担を、性別、州、病因リスク要因ごとに分類し検討した。</p> <p><b>方法:</b> PLC の有病率、発生率、死亡率、障害調整生存年数 (DALY) に関するデータは、2021 年の世界疾病負担研究から抽出した。これらのパラメータの変化は、Joinpoint 回帰モデルを使用して計算した。</p> <p><b>結果:</b> 米国における PLC の症例数は 47,970 件、発生件数は 31,450 件、死亡者数は 24,770 件、PLC による DALYs は 576,920 件であった。慢性 C 型肝炎ウイルス感染によるものが最も多く、有病率が 16,980、発生率が 12,040、死亡者数が 9,840 人、DALY213,410 であった。2000 年から 2021 年にかけて、PLC の発生率は 141%増加し、PLC による死亡者数は 136%増加した。PLC の人口 10 万人あたりの年齢標準化罹患率 (ASIR) および死亡率 (ASDR) は、主にアルコール関連肝疾患 (ALD) (ASIR : 年間変化率[APC] : +2.40%、ASDR : APC : +2.22%) および代謝機能障害関連脂肪肝疾患 (MASLD) (ASIR : APC : +2.32%、ASDR : APC : +2.04%) により増加した。</p> <p><b>結論:</b> 米国における PLC 負荷は過去 20 年間で増加しており、その主な要因は ALD、次いで MASLD であった。これらの調査結果は、政策立案者に PLC 負荷の正確な評価を提供するとともに、特にアルコール関連政策において、対象を絞ったリスク要因の軽減の必要性を強調するものである。</p>		